

2016年3月23日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

瀬戸内地域における観光産業活性化のためのファンドへLP出資

クールジャパン機構は、瀬戸内地域の地方銀行7行（中国銀行、広島銀行、山口銀行、阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、みなと銀行、以下、「瀬戸内7行」）、株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」）、及びジェイ・ウィル・グループ傘下の株式会社ジェイ・ウィル・アドバンス（以下、「ジェイ・ウィル・アドバンス」）とともに、2016年4月1日、同地域の観光関連事業に成長資金を供給する総額90億円のファンド「せとうち観光活性化ファンド」を組成し、本ファンドに対し10億円を上限とするLP出資を決定しました。

クールジャパン機構は、本ファンドを通じ、同地域が訪日外国人旅行者向け観光サービスを拡充させ、世界の著名な観光地と肩を並べ、多くの方々から選ばれる目的地になるとともに、域内の観光産業発展と海外からの交流人口増加により地域経済が活性化することを期待しています。

政府が掲げる成長戦略の一つである「地方創生」において、昨今の旺盛なインバウンド需要の取り込みは地域経済にとっても重要な課題となっており、個々の事業者・自治体の取組に加え、地域が一体となった戦略的な観光振興が求められています。

こうした状況を踏まえ、2016年4月1日、瀬戸内地域の金融機関及び事業会社が一体となり、同地域の観光産業活性化に向けた「株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション」を設立する予定です。これに関連し、クールジャパン機構は同日付で、瀬戸内7行、DBJ、及びジェイ・ウィル・アドバンスとともに、同地域の豊かな観光資源を活用した観光関連事業に成長資金を供給する総額90億円のファンド「せとうち観光活性化ファンド」を組成し、本ファンドに対し10億円を上限とするLP出資を決定しました。

本件は、2013年4月より進められてきた瀬戸内7県（兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県）による瀬戸内ブランド推進の取組と連携しており、こうした官民協働の取組は、政府が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において魅力ある観光地域づくりの推進主体として位置づける日本版DMO^(注1)を構築するものです。

クールジャパン機構は、本ファンドを通じ、同地域が訪日外国人旅行者向け観光サービスを拡充させ、世界の著名な観光地と肩を並べ、多くの方々から選ばれる目的地になるとともに、域内の観光産業発展と海外からの交流人口増加により地域経済が活性化することを期待しています。また、国内最大規模、かつ世界でも例を見ない広域DMOを構築する本件取組が、地域ブランディングと魅力ある観光地域づくりを推進するモデルケースとなることを期待しています。

注1) Destination Management Organizationの略。戦略策定、各種調査、マーケティング、商品造成、プロモーション等を一体的に実施する、主に米国・欧州で見られる組織体。

[せとうち観光活性化ファンドについて]

商号	せとうち観光活性化投資事業有限責任組合
組成日	2016年4月1日（予定）
所在地	広島県広島市
ファンド総額	90億円（組成日時点、今後増額を予定）
無限責任組合員（GP）	株式会社せとうち観光パートナーズ
有限責任組合員（LP）	株式会社中国銀行 株式会社広島銀行 株式会社山口銀行 株式会社阿波銀行 株式会社百十四銀行 株式会社伊予銀行 株式会社みなと銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）

[株式会社せとうち観光パートナーズ（ファンド運営会社）について]

商号	株式会社せとうち観光パートナーズ
代表取締役社長	白畑 敦則
本店所在地	広島県広島市中区基町10番3号
設立日	2016年3月17日（2016年4月1日営業開始予定）

事業内容
株主

せとうち観光活性化ファンドの運営・管理
瀬戸内7行
株式会社日本政策投資銀行
株式会社ジェイ・ウィル・アドバンス

※ ジェイ・ウィル・グループは、日本国内投資家の資金を日本企業へ還流させることで地域経済の活性化・発展に寄与することを目的としたファンド運営会社である株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズの他、株式会社ジェイ・ウィル・アドバンスを含む計6社で構成され、多様な金融ソリューションを提供しております。

瀬戸内地域における観光産業活性化のためのファンドへLP出資

[本ファンドのスキーム]

